

社会に提供する価値:人を支える、暮らしを支える、地球を支える製品群

UBEグループの製品群はさまざまな場面に使用され、地球環境保全に貢献する製品・技術も多数あります。こうした製品・技術を絶えず開発し続けることにより、持続的な成長につなげています。



統合報告書2020
(2020年3月期)



社会に不可欠な製品・事業

化学、建設資材の2つの事業では主に素材を製造しており、お客様を通じて「人を支える、暮らしを支える、地球を支える」ために不可欠な製品を社会に提供しています。また、機械事業では、自動車等の生産やインフラ整備に欠かせ

ない機械を数多く製造しており、私たちの暮らしに役立っています。UBEグループで生み出される製品は普段、直接目にする機会は少ないですが、身近な最終製品やインフラへと姿を変え、人々の暮らしや社会の発展を広く支えています。

地球環境問題(4つの課題)に関する数値目標、取り組み、既存製品、技術開発案件

2030年度までに環境貢献型製品・技術の連結売上高比50%以上

目標/取り組み	既存の製品・技術	素材・製品・技術の提供(開発)
地球温暖化対応 GHG排出の削減、回収等に貢献する素材・製品の提供	<ul style="list-style-type: none"> 化学: 合成ゴム(タイヤ向け)、ナイロン(自動車向け)、アンモニア(燃料用)、ポリイミド、液化炭酸ガス、粉体塗料用硬化剤(VOC低減に寄与)、インバーター用コンデンサー材料、セパレータ、分離膜、窒化珪素、チラノ繊維等 建材資材: トレファイドペレット、モスハイジ、炭酸カルシウム等 機械: 省エネ対応射出成形機・押出プレス、エアーフ上コンベア等 	CO ₂ 鉱物化、CO ₂ 電解、放熱複合材料、放射冷却材料、高性能断熱材
海洋プラスチックごみ問題 プラスチック問題の解決に貢献する素材・製品の開発および提供		多層フィルムリサイクル、廃プラスチックからの再生材料 ナイロンリサイクル技術
生物多様性保全 事業活動を通しての自然環境の健全性と生物多様性の保全に貢献する	<ul style="list-style-type: none"> 化学: ヘリオフレッシュ、ヘリオトロピン、高純度化学品、ナイロン(食品用途)、高機能コーティング材料、硫安等 	バイオ由来ポリマー シルクプロテイン
水資源の保全 水の適切な利用と管理により水資源の保全に貢献する	<ul style="list-style-type: none"> 建設資材: 水酸化マグネシウム(スラリー) 	

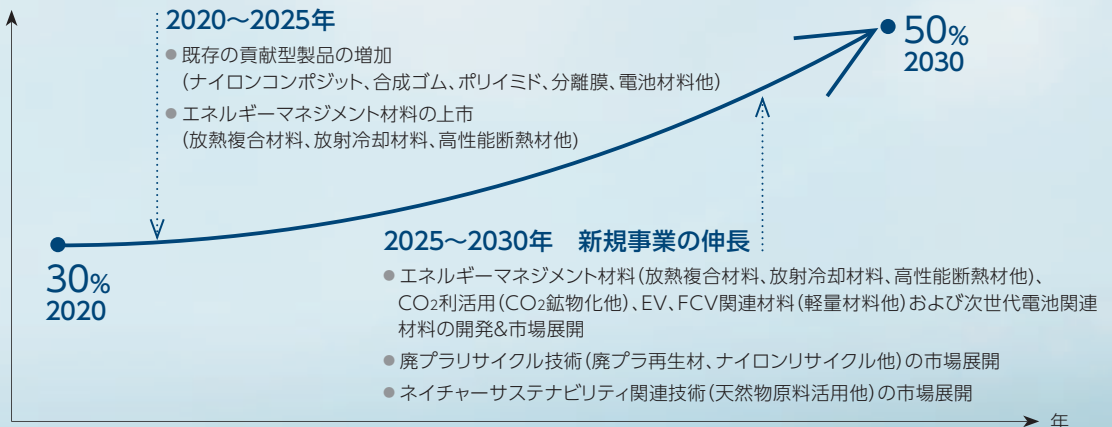


合成ゴム
自動車タイヤ用途で
低燃費化に貢献し、
CO₂を削減



ナイロン
自動車の軽量化による
省エネルギー化に貢献し、CO₂を削減、
また、食品包装材料として
食品の衛生的保管に使用され
フードロス対策に貢献

2030年度までに環境貢献型製品・技術の連結売上高比50%以上にするためのタイムライン



昨年度の統合報告書では、さまざまに生み出される製品が社会にとって不可欠であることを事業別にご説明しました。今年度の統合報告書では、その中でも環境貢献型製品・技術についてご紹介します。

地球環境問題の解決に向けて新目標を設定

UBEグループは、地球温暖化問題への取り組みを一層進めることを宣言した「UBEグループ 2050年カーボンニュートラルへの挑戦」を発表するとともに、「2030年度までに環境貢献型製品・技術の連結売上高50%以上」という目標を設定しています。この目標では、地球環境問題を①地球温暖化対応、②海洋プラスチックごみ問題、③生物多様性保全、④水資源の保全の4つに定義しました。

環境貢献型製品・技術とは

UBEグループが定義する環境貢献型製品・技術は、ISO14001:2015改訂版に記載の「自然環境が組織に及ぼす影響」の項目を基にガイドラインを規定しており、上述した地球環境問題の4項目を網羅的に含んでいます。地球環境問題への対応を機会と捉え、これらの環境貢献型製品・技術の売上高を拡大させていくことにより、地球環境問題の解決に貢献してまいります。

地球環境問題への取り組みと

UBEグループの持続的成長

UBEグループの製品群は社会に不可欠なものです。なかでも環境貢献型製品・技術は持続可能な未来へとつながる価値を生み出すと同時に、UBEグループの成長ドライバーである積極拡大事業でもあります。地球温暖化をはじめとする環境問題の解決に、環境貢献型製品・技術を通じて全力で取り組むことが、UBEグループの持続的な成長につながり、それこそが、素材メーカーであるUBEの果たすべき役割であると考えています。

環境貢献型製品・技術の判断基準

汚染の予防

- 大気への排出削減、排出緩和、回収等に貢献
- 排水の削減、排水緩和、回収等に貢献
- 廃棄物の排出削減、排出緩和、リサイクル等に貢献
- 有毒および有害化学物質の使用ならびに処理の削減、使用の緩和、回収等に貢献
- その他特定可能な汚染削減、緩和等に貢献

持続可能な資源の使用

- エネルギー効率の向上に貢献
- 水の保全・再生等に貢献
- 水の利用および水へのアクセスの削減、利用の緩和、回収・再利用等に貢献
- 材料の使用効率の向上、使用量の削減、再使用に貢献
- 製品の資源所要量の最小限化に貢献

気候変動の緩和および適応

- 二酸化炭素の削減、排出緩和、回収等に貢献
- メタンの削減、排出緩和、回収等に貢献
- 亜酸化窒素の削減、排出緩和、回収等に貢献
- 人間の活動による温室効果ガス排出の削減、排出緩和、回収等に貢献
- 気温の上昇の緩和・適応に貢献
- 降雨傾向の変化の緩和・適応に貢献
- 異常気象の頻繁な発生の抑制および適応に貢献
- 海面上昇の抑制または海面上昇への対策および適応に貢献
- 水不足の悪化の抑制、解消に貢献
- 生態系の保護・維持・回復に貢献
- 農業および漁業への悪影響の減少・回避に貢献

環境保護、生物多様性および自然生息地の回復

- 生物多様性の評価および保護に貢献
- 生態系サービスの評価、保護および回復に貢献
- 土地および天然資源の持続可能な使用に貢献
- 環境にやさしい都市開発および地方・村落開発の推進に貢献



リチウムイオン電池セパレーター
HV、EVなど
次世代自動車への使用で
化石資源使用量、
CO₂の削減に貢献



分離膜
バイオ燃料精製用途、
燃料電池車搭載用途等で
化石資源使用量削減に貢献



トレファイドペレット
バイオマス燃料として
火力発電における
化石資源使用量、
CO₂の削減に貢献

